

グローバル担保付き債券ファンド(為替ヘッジあり) <愛称 たんぽポンド>

追加型投信/内外/債券

交付運用報告書

第14期(決算日2025年12月15日)

作成対象期間(2025年6月17日~2025年12月15日)

第14期末(2025年12月15日)	
基準価額	8,372円
純資産総額	810百万円
第14期	
騰落率	△ 2.1%
分配金(税込み)合計	15円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要な事項にかかる情報を記載したものです。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

右記URLにアクセス ⇒ ファンド検索機能を利用して該当ファンドのページを表示 ⇒ 運用報告書タブを選択 ⇒ 該当する運用報告書をクリックしてPDFファイルを表示

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバル担保付き債券ファンド(為替ヘッジあり)」は、2025年12月15日に第14期の決算を行ないました。

当ファンドは、主として、マザーファンド受益証券に分散投資を行ない、日本を含む世界の金融機関が保有する貸付債権を担保とする債券などに実質的に投資を行なうことで、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なってまいりました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

<644633>

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.amova-am.com

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

当運用報告書に関するお問い合わせ先

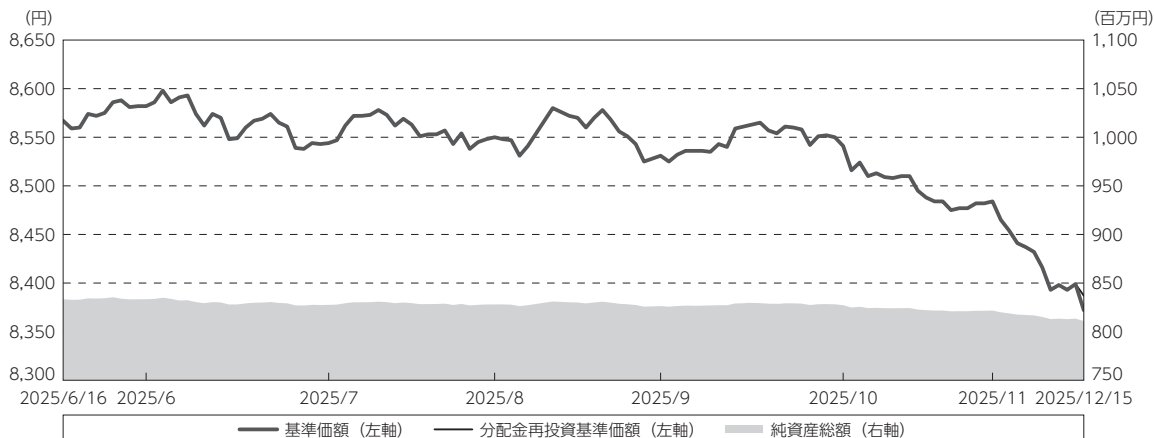
コールセンター 電話番号: 0120-25-1404
午前9時~午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2025年6月17日～2025年12月15日）



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首（2025年6月16日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、「住宅金融支援機構債券マザーファンド」「デンマーク・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド3」「スウェーデン・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド」の各受益証券に分散投資を行ない、実質的に日本を含む世界各国の金融機関が保有する貸付債権を担保とする債券に投資を行なうことで、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。各投資対象先における当作成期間中の騰落率は下記の通りとなりました。

投資対象先ファンド	組入比率	当作成期間中の騰落率
住宅金融支援機構債券マザーファンド	32.8%	△5.1%
デンマーク・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド3	32.8%	0.1%
スウェーデン・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド	33.0%	△0.6%

当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・投資債券からインカム収入を得たこと。
- ・デンマーク、スウェーデンで投資している債券の利回りが低下（債券価格は上昇）したこと（期間初め～10月中旬）。

<値下がり要因>

- ・国内金利上昇を受けて、機構債券の価格下落から需給の緩みが生じたこと。
- ・デンマーク、スウェーデンで投資している債券の利回りが上昇（債券価格は下落）したこと（10月中旬～期間末）。

1万口当たりの費用明細

（2025年6月17日～2025年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	18 円	0.214 %	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(8)	(0.099)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(8)	(0.099)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	10	0.116	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(6)	(0.067)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(4)	(0.048)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用、運用において利用する指数の標章使用料など
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	28	0.330	
期中の平均基準価額は、8,538円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

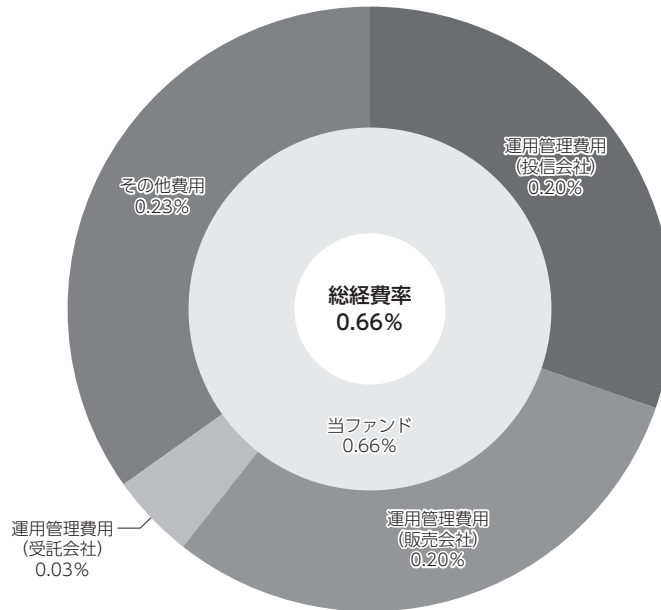
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.66%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認ください。期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2020年12月15日～2025年12月15日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2020年12月15日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2020年12月15日 決算日	2021年12月15日 決算日	2022年12月15日 決算日	2023年12月15日 決算日	2024年12月16日 決算日	2025年12月15日 決算日
基準価額 (円)	10,279	10,004	8,852	8,708	8,716	8,372
期間分配金合計(税込み) (円)	—	30	30	30	30	30
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 2.4	△ 11.2	△ 1.3	0.4	△ 3.6
純資産総額 (百万円)	1,803	1,439	1,122	858	849	810

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

（2025年6月17日～2025年12月15日）

（国内債券市況）

国内債券市場において、10年国債利回りは期間の初めと比べて上昇しました。

国債発行の減額を巡り財務省による2025年度の国債発行計画の大幅修正を受け超長期債などの需給悪化への懸念が和らいだことや、日銀が2025年6月の金融政策決定会合において政策金利の据え置きを決め、「主な意見」で追加利上げに慎重な姿勢を示したことなどが利回りの低下要因となったものの、日本と米国との関税交渉の妥結を受けて、対日関税が引き下げられ景気の悪化懸念が和らいだこと、2025年4～6月期の実質国内総生産（GDP）速報値が市場予想を上回り日本経済への見方が好転したこと、財政拡張に積極姿勢を示す自民党と財政の健全化をめざす歳出改革を訴える日本維新の会による連立政権が発足し、バランスの取れた経済対策への期待から国内株式市場が上昇したこと、期間末にかけて日銀の高官による追加利上げに前向きな発言を背景に日銀の利上げ観測が高まったことなどから、10年国債利回りは上昇しました。

RMB S（住宅ローン担保証券）市場では、期間の初めに国債に対するスプレッド（利回り格差）は概ね安定的に推移していましたが、期間末にかけて需給の緩みからスプレッドは拡大して推移しました。

（デンマーク債券市況）

当期間は、金融政策をめぐる期待の変化や根強い財政懸念を受けて、債券市場にリスクオフ局面が断続的に訪れる展開となりました。米国では、金融政策の緩和に大きな注目が集まったものの、経済指標の底堅さや財政懸念を受けて、債券利回りは高水準での推移が続きました。欧州では、政治の分断や財政政策をめぐる議論を受けてスプレッドのボラティリティ（変動性）が高まったほか、主要国の国債利回りも世界的な流れに沿った動きをみせました。また、欧州中央銀行（ECB）の利下げ終了観測が市場で再び強まり、タームプレミアム（投資家が長期債を保有するリスクに対して求める上乗せ利回り）は高水準を維持しました。

2025年第3四半期に入ると、利回り上昇の流れは欧州にも波及し、英国国債は国内の財政不安が強まるなかで軟調に推移しました。10月上旬にはフランスの政治的緊張が高まると、フランス国債10年物利回りは対ドイツ国債との利回り格差が0.86%へと拡大し、ユーロ圏諸国の長期債の脆弱性が浮き彫りになりました。11月の後半になると、ハト派（景気に対して弱気）的なセンチメントの広がりが追い風となって米国国債利回りが4.00%へと低下するなか、ユーロ圏主要国の国債利回りも小幅に低下しました。12月の米国連邦公開市場委員会（FOMC）会合に先立ち、市場では米国連邦準備制度理事会（FRB）が年内3度目の利下げに動くとの見方が優勢となりましたが、債券利回りが上昇する展開となり、米国債10年物利回りは4.17%、ドイツ国債は2.85%へと上昇しました。注目すべき点として、フランス国債とドイツ国債の利回り格差が縮小して8月以来の低水準となったことが示唆するように、欧州の財政をめぐる動向には落ち着きがみられました。

デンマークの政府債務残高は歴史的な低水準での推移が続いており、最高水準のAAA格付を有する同国の信用力のさらなる強化に寄与しています。

デンマークの中央銀行は、ECBの利下げサイクルを受けて政策金利を1.60%へと引き下げました。デンマークの中央銀行は、自国通貨高圧力に対処するために為替介入を継続していることから、今後もECBの利下げサイクルと足並みを揃えて政策金利をECBよりも0.30～0.40%程度低い水準に維持していくとみられます。こうした金利動向やイールドカーブ（利回り曲線）のスティープ化（短期金利と

長期金利の差が拡大し傾きが急になる現象）を受けて、デュレーション（金利感応度）が長めのコーラブル債に対する需要が支えられており、欧州債券市場のなかでも安定性が高いデンマーク債券市場の評価が高まりました。

デンマークモーゲージ債市場は、スプレッドが縮小するなか、トータルリターンが1.53%となり、デンマーク国債指数およびデュレーションが同等のデンマーク国債指数をアウトパフォームしました。期間中のNykreditインデックスのデュレーションは、0.19年長期化して5.99年となりました。

（スウェーデン債券市況）

スウェーデン国立銀行（中央銀行）は、政策金利をピーク時の水準である4.00%から1.75%へと引き下げており、利下げサイクルの終了に近づいています。スウェーデンでは、直近の一連の購買担当者景気指数（PMI）が景気拡大を示唆する領域を維持するなど、経済指標では活動の堅調さが引き続き示されています。国内債券市場については、利下げが実施される一方で、長期ゾーンの利回りが世界的な動向に連れて上昇したことを受けて、期間中にスティープ化が進みました。5年物のスウェーデン・モーゲージ債市場のパフォーマンスは、モーゲージ金利が総じて低下するなか、現地通貨ベースで若干上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2025年6月17日～2025年12月15日）

当ファンドは、「住宅金融支援機構債券マザーファンド」「デンマーク・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド3」「スウェーデン・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド」の各受益証券に分散投資を行ない、合計組入比率を高位に組み入れて運用を行ないました。

（住宅金融支援機構債券マザーファンド）

主として独立行政法人住宅金融支援機構が発行する貸付債権担保住宅金融支援機構債券（以下、旧住宅金融公庫発行の貸付債権担保住宅金融公庫債券も含めて、「機構債」といいます。）に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないました。

（デンマーク・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド3）

全体的なバリュエーション（価値評価）水準に留意しつつ、足元で大幅なリスクプレミアムがモーゲージ債に織り込まれていることを受けて、期限前償還分を再投資するとともにデュレーションをやや長めに維持しました。

（スウェーデン・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド）

新しい5年物指標銘柄への移行に注目しながら、LTV比率（担保物件の評価額に対するローンの比率）が低く資本比率と超過担保の水準が高い住宅ローン担保物の発行体の銘柄の組入比率を高く維持しました。

デュレーションについては、対ベンチマークで比較的ニュートラルなポジションを維持していますが、イールドカーブ形状の見通しとスウェーデン・モーゲージ債の長期物が提供するキャリアの上乗せとの兼ね合いに基づいて、ある程度柔軟に対応していく方針です。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年6月17日～2025年12月15日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

(2025年6月17日～2025年12月15日)

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項 目	第14期
	2025年6月17日～ 2025年12月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	15 0.179%
当期の収益	15
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	542

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

引き続き、「住宅金融支援機構債券マザーファンド」「デンマーク・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド3」「スウェーデン・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド」の各受益証券に分散投資を行ない、合計組入比率を高位に組み入れて運用を行ないます。

（住宅金融支援機構債券マザーファンド）

引き続き、主として機構債に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。ポートフォリオの構築にあたっては、流動性や銘柄分散も考慮してポートフォリオ全体のリスク管理に努めます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（デンマーク・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド3）

元利金収入を再投資するとともに、ポートフォリオ全体のデュレーション・ポジションを維持していく方針です。リスクが高まる場合は、ポジションを小幅に調整してニュートラルとする方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（スウェーデン・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド）

元利金収入を再投資するとともに、ポートフォリオ全体のデュレーション・ポジションを維持していく方針です。イールドカーブの形状が変化する場合や、スウェーデン中央銀行の利上げペースに対する当ファンドの見方を変更する場合は、ポジショニングを変更する考えです。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お知らせ

2025年6月17日から2025年12月15日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。

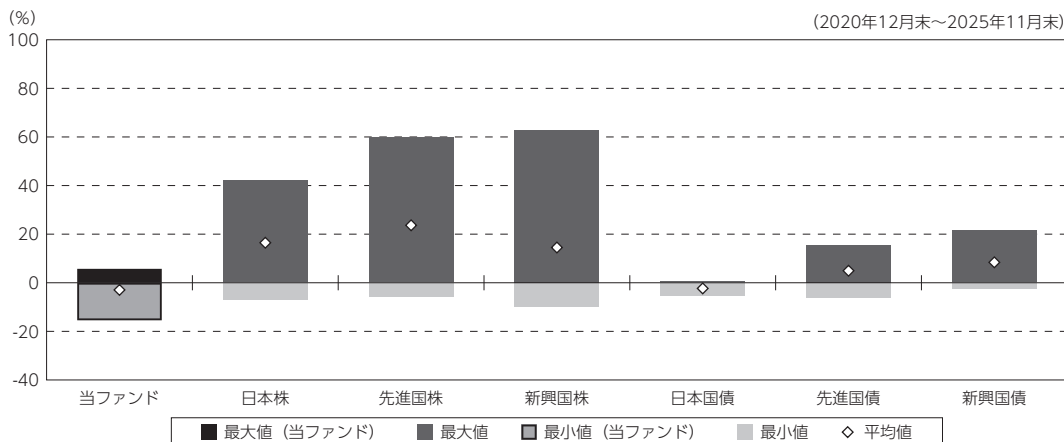
- ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。（第1条、第16条）
- ②当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。（第59条）

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2019年3月15日から2029年6月15日までです。	
運用方針	主として、投資信託の受益証券に分散投資を行ない、実質的に日本を含む世界各国の金融機関が保有する貸付債権を担保とする債券に投資を行なうことで、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	グローバル担保付き債券ファンド（為替ヘッジあり）	投資信託の受益証券を主要投資対象とします。
	住宅金融支援機構債券マザーファンド	独立行政法人住宅金融支援機構が発行する貸付債権担保住宅金融支援機構債券を主要投資対象とします。
	デンマーク・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド3	デンマークのカバードボンドを主要投資対象とします。
	スウェーデン・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド	スウェーデンのカバードボンドを主要投資対象とします。
運用方法	当ファンドは、主として、マザーファンド受益証券に分散投資を行ない、日本を含む世界各国の金融機関が保有する貸付債権を担保とする債券などに実質的に投資を行なうことで、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。各マザーファンド受益証券の合計組入比率は、高位を保つことを原則とします。	
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	5.7	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 15.5	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値	△ 2.9	16.5	23.6	14.5	△ 2.3	4.9	8.4

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年12月から2025年11月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：TOPIX（東証株価指数）配当込み

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし、円ベース）

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

指数について

●TOPIX（東証株価指数）配当込みは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。●MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。●MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc. が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。●NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社公表している指数で、その知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われるアモヴァ・アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。●FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLC に帰属します。●JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし、円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLC が算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLC に帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

（2025年12月15日現在）

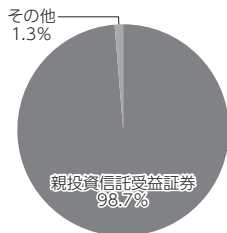
○組入上位ファンド

銘柄名	第14期末
	%
スウェーデン・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド	33.0
デンマーク・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド3	32.8
住宅金融支援機構債券マザーファンド	32.8
組入銘柄数	3銘柄

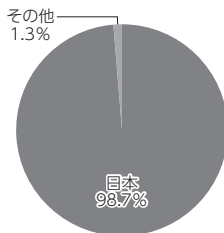
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

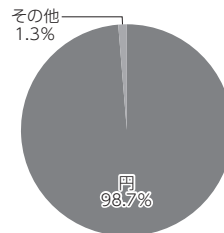
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

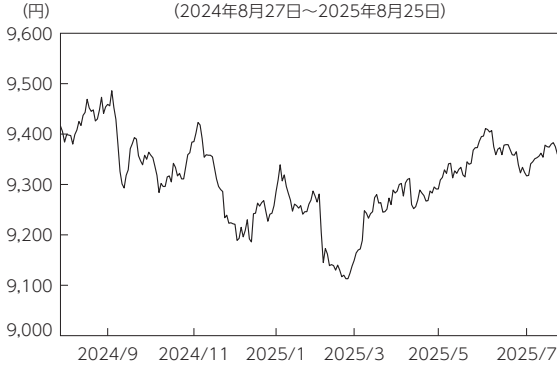
項目	第14期末
	2025年12月15日
純資産総額	810,877,983円
受益権総口数	968,547,840口
1万円当たり基準価額	8,372円

（注）期中における追加設定元本額は281,286円、同解約元本額は4,428,848円です。

組入上位ファンドの概要

スウェーデン・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2024年8月27日～2025年8月25日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	20 (20)	0.214 (0.214)
合 計	20	0.214

期中の平均基準価額は、9,316円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

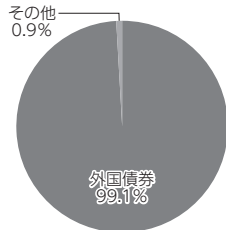
【組入上位10銘柄】

(2025年8月25日現在)

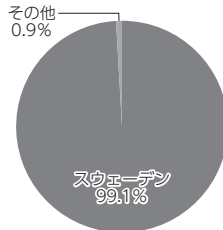
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
1	LANSFORSKRINGAR HYPOTEK 3.75% 2030/9/30	普通社債券	スウェーデンクローナ	スウェーデン	23.9
2	STADSHYPOTEK AB 2% 2028/9/1	普通社債券	スウェーデンクローナ	スウェーデン	22.5
3	SKANDINAVISKA ENSKILDA 1% 2029/12/19	普通社債券	スウェーデンクローナ	スウェーデン	21.3
4	SWEDISH COVERED BOND 0.75% 2032/6/9	普通社債券	スウェーデンクローナ	スウェーデン	19.7
5	SWEDISH COVERED BOND 1% 2030/6/12	普通社債券	スウェーデンクローナ	スウェーデン	10.5
6	LANSFORSKRINGAR HYPOTEK 0.5% 2028/9/20	普通社債券	スウェーデンクローナ	スウェーデン	1.1
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-
組入銘柄数				6銘柄	

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。
 (注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

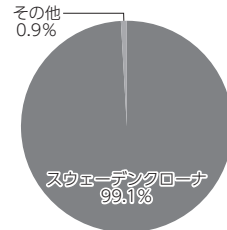
【資産別配分】



【国別配分】



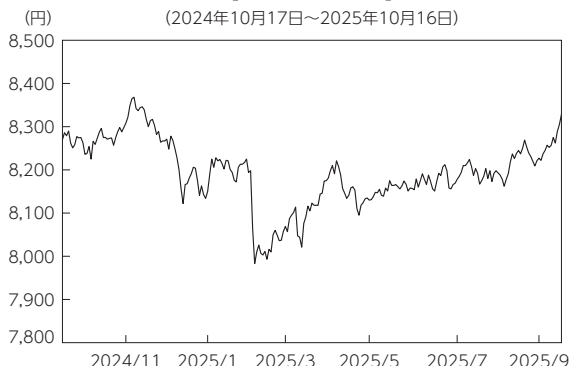
【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
 (注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
 ※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

デンマーク・カバードボンド（為替ヘッジあり）マザーファンド3

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2024年10月17日～2025年10月16日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) そ の 他 費 用	17	0.209
（ 保 管 費 用 ）	(17)	(0.207)
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)
合 計	17	0.209

期中の平均基準価額は、8,191円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2025年10月16日現在)

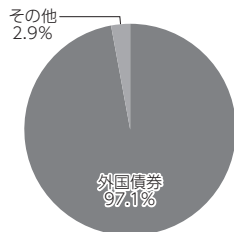
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
					%
1	NYKREDIT REALKREDIT AS 2% 2047/10/1	普通社債券	デンマーククローネ	デンマーク	12.2
2	NYKREDIT REALKREDIT AS 1.5% 2050/10/1	普通社債券	デンマーククローネ	デンマーク	9.8
3	NORDEA KREDIT REALKREDIT 1.5% 2050/10/1	普通社債券	デンマーククローネ	デンマーク	8.5
4	REALKREDIT DANMARK 1% 2053/10/1	普通社債券	デンマーククローネ	デンマーク	8.4
5	REALKREDIT DANMARK 1.5% 2050/10/1	普通社債券	デンマーククローネ	デンマーク	8.0
6	NORDEA KREDIT REALKREDIT 2% 2047/10/1	普通社債券	デンマーククローネ	デンマーク	7.3
7	NORDEA KREDIT REALKREDIT 5% 2053/10/1	普通社債券	デンマーククローネ	デンマーク	6.9
8	JYSKE REALKREDIT A/S 1% 2050/10/1	普通社債券	デンマーククローネ	デンマーク	5.5
9	JYSKE REALKREDIT A/S 5% 2056/10/1	普通社債券	デンマーククローネ	デンマーク	5.3
10	REALKREDIT DANMARK 1% 2050/10/1	普通社債券	デンマーククローネ	デンマーク	4.4
	組入銘柄数		20銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

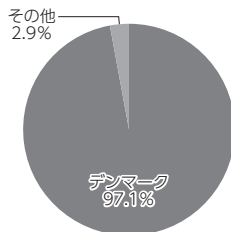
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

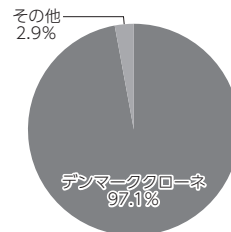
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

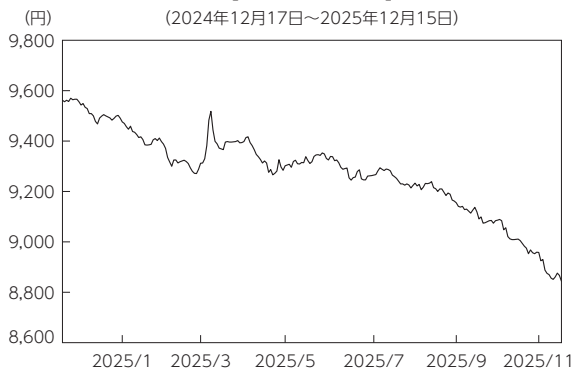
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

住宅金融支援機構債券マザーファンド

【基準価額の推移】

(2024年12月17日～2025年12月15日)



【1万口当たりの費用明細】

(2024年12月17日～2025年12月15日)

該当事項はございません。

【組入上位10銘柄】

(2025年12月15日現在)

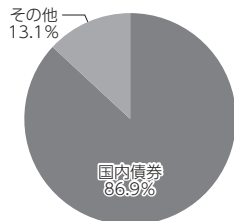
	銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国(地域)	比率
1	第140回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	特殊債券	円	日本	20.0
2	第125回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	特殊債券	円	日本	19.2
3	第116回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	特殊債券	円	日本	19.0
4	第106回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	特殊債券	円	日本	16.4
5	第92回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	特殊債券	円	日本	12.2
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—
組入銘柄数			5銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

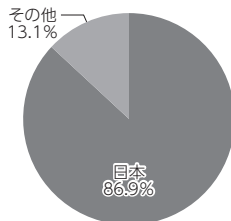
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

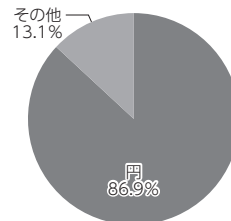
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。